

平成4年商業統計調査(一般飲食店)結果速報

調査結果の概要

1. 概 況

——— 商店数 1.1%減少 ———

平成4年10月1日現在における本県の一般飲食店の商店数は、8,963店で平成元年10月1日調査(以下「元年」という。)に比べ102店(1.1%)の減となり、57年調査をピークに減少傾向を示し、4年も元年に引き続き減少した。

——— 従業者数 13.4%増加 ———

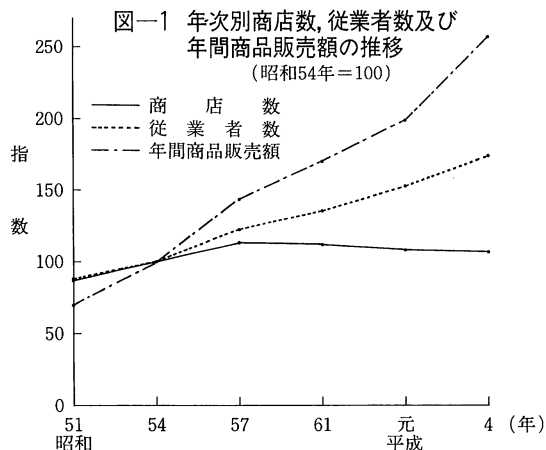
従業者数は、45,309人で元年に比べ5,350人(13.4%)の増となり調査を追うごとに増加している。

——— 年間商品販売額 28.9%増加 ———

年間商品販売額は、2324億4997万円で元年に比べ521億1161万円(28.9%)の増となり、従業者数同様調査ごとに増加している。(表—1、図—1)

2. 商店数

- (1) 商店数は、8,963店で元年に比べ102店(1.1%)の減少となった。
- (2) 商店数を業種別にみると、一般食堂が2,106店(構成比23.5%)と最も多く、次いで中華料理店・その他の東洋料理店が1,769店(同19.7%)、喫茶店が1,119店(同12.5%)、すし店が



1,113店(12.4%)、そば・うどん店が995店(同11.1%)の順となっている。

また、業種別に元年と比べると、日本料理店が26.2%(180店)の増と最も高い伸びを示し、次いでその他の一般飲食店が25.8%(85店)の増、中華料理店・その他の東洋料理店が3.9%(66店)の増等5業種で増加となった。

一方、減少したのは、喫茶店が19.2%(266店)の減、一般食堂が7.3%(166店)の減のほか、そば・うどん店が1.5%(15店)の減の3業種であり、喫茶店、一般食堂の2業種については元年に引き続き減少となった。(表—2)

表—1 年次別商店数、従業者数及び年間商品販売額の推移

年次	商店数			従業者数			年間商品販売額		
	実数	対前回増減率	指数 54年=100	実数	対前回増減率	指数 54年=100	実数	対前回増減率	指数 54年=100
昭和51年	7 279		86.9	23 090		88.3	6 313 773		69.6
54	8 374	15.0	100.0	26 137	13.2	100.0	9 071 350	43.7	100.0
57	9 486	13.3	113.3	31 859	21.9	121.9	13 005 765	43.4	143.4
61	9 423	△ 0.7	112.5	35 417	11.2	135.5	15 360 942	18.1	169.3
平成元年	9 065	△ 3.8	108.3	39 959	12.8	152.9	18 033 836	17.4	198.8
4	8 963	△ 1.1	107.0	45 309	13.4	173.4	23 244 997	28.9	256.2

■ 調査から

(3) 従業者規模別にみると、1～2人規模が3,794店(構成比42.3%)と最も多く、次いで3～4人規模が2,625店(同29.3%)となり、5～9人規模が1,615店(同18.0%)の順となっており、これら1～9人規模で全体の89.6%を占めている。

また、従業者規模別に元年と比べると、1～

2人規模が8.3%(342店)の減、3～4人規模が3.0%(81店)の減と1～4人規模の小規模店で元年に引き続き減少となった。

一方、5～100人以上規模の中・大規模店は増加しており、なかでも、20～29人規模が57.7%(60店)の増、30～49人規模が54.4%(43店)の増と大幅な増加となった。(表—3)

表—2 産業分類別の商店数

産業分類	平成4年		平成元年		対前回増減率
	実数	構成比	実数	構成比	
合計	8 963	100.0	9 065	100.0	△ 1.1
591 食堂, レストラン	5 321	59.4	5 232	57.7	1.7
5911 一般食堂	2 106	23.5	2 272	25.1	△ 7.3
5912 日本料理店	868	9.7	688	7.6	26.2
5913 西洋料理店	578	6.4	569	6.3	1.6
5914 中華料理店, その他の東洋料理店	1 769	19.7	1 703	18.8	3.9
59141 中華そば店	960	10.7			
59142 中華料理店	532	5.9			
59143 焼肉店	251	2.8			
59144 東洋料理店	26	0.3			
592 そば・うどん店	995	11.1	1 010	11.1	△ 1.5
593 すし店	1 113	12.4	1 108	12.2	0.5
594 喫茶店	1 119	12.5	1 385	15.3	△19.2
599 その他の一般飲食店	415	4.6	330	3.6	25.8
59991 ハンバーガー店	65	0.7			
59992 お好み焼店	139	1.6			
59999 その他の一般飲食店	211	2.4			

表—3 従業者規模別商店数

従業者規模	平成4年		平成元年		対前回増減率
	実数	構成比	実数	構成比	
合計	8 963	100.0	9 065	100.0	△ 1.1
1～2人	3 794	42.3	4 136	45.6	△ 8.3
3～4人	2 625	29.3	2 706	29.9	△ 3.0
5～9人	1 615	18.0	1 531	16.9	5.5
10～19人	585	6.5	471	5.2	24.2
20～29人	164	1.8	104	1.1	57.7
30～49人	122	1.4	79	0.9	54.4
50～99人	55	0.6	36	0.4	52.8
100人以上	3	0.0	2	0.0	50.0

3. 従業者数

(1) 従業者数は、45,309人で元年に比べ5,350人(13.4%)の増加となった。

(2) 従業者数を業種別にみると、一般食堂が8,441人(構成比18.6%)と最も多く、次いで中華料理店・その他の東洋料理店が8,068人(同17.8%)、西洋料理店が7,373人(同16.3%)、日本料理店が5,673人(同12.5%)の順となっている。

また、業種別に元年と比べると、日本料理店が46.7%(1,805人)の増と最も高い伸びを示し、次いでその他の一般飲食店が31.9%(858人)の増、中華料理店・その他の東洋料理店が21.2%(1,413人)の増等7業種で増加となった。

一方、減少したのは、喫茶店が15.3%(600人)の減のみで、喫茶店については元年に引き続き減少となった。(表—4)

(3) 従業者規模別にみると、5～9人規模が10,185人(構成比22.5%)と最も多く、次いで3～4人規模が8,894人(同19.6%)と多く、10～19人規模が7,430人(同16.4%)、1～2人規模が6,624人(同14.6%)の順となっている。

また、従業員規模別に元年と比べると、1～2人規模が8.3%(597人)の減となり、3～4人規模が3.3%(303人)の減と1～4人規模の小規模店で元年に引き続き減少となった。

一方、5人以上規模の中・大規模店は増加しており、なかでも、20～29人規模が61.5%(1,470人)の増と大幅な増加となった。(表—5)

表—4 産業分類別従業者数

産業分類	平成4年		平成元年		対前回増減率
	実数	構成比	実数	構成比	
合計	45 309 ^人	100.0 [%]	39 959 ^人	100.0 [%]	13.4 [%]
591 食堂, レストラン	29 555	65.2	25 146	62.9	17.5
5911 一般食堂	8 441	18.6	8 365	20.9	0.9
5912 日本料理店	5 673	12.5	3 868	9.7	46.7
5913 西洋料理店	7 373	16.3	6 258	15.7	17.8
5914 中華料理店, その他の東洋料理店	8 068	17.8	6 655	16.7	21.2
59141 中華そば店	3 685	8.1			
59142 中華料理店	2 534	5.6			
59143 焼肉店	1 761	3.9			
59144 東洋料理店	88	0.2			
592 そば・うどん店	4 660	10.3	4 291	10.7	8.6
593 すし店	4 210	9.3	3 896	9.7	8.1
594 喫茶店	3 333	7.4	3 933	9.8	△15.3
599 その他の一般飲食店	3 551	7.8	2 693	6.7	31.9
59991 ハンバーガー店	1 647	3.6			
59992 お好み焼店	426	0.9			
59999 その他の一般飲食店	1 478	3.3			

調査から

表一五 従業者規模別従業者数

(注) x…事業所数が1又は2の場合の数値総匿及び関連秘匿したもの。

従業者規模	平成4年		平成元年		対前回増減率
	実数	構成比	実数	構成比	
合計	45 309 ^人	100.0 [%]	39 959 ^人	100.0 [%]	13.4 [%]
1～2人	6 624	14.6	7 221	18.1	△ 8.3
3～4人	8 894	19.6	9 197	23.0	△ 3.3
5～9人	10 185	22.5	9 603	24.0	6.1
10～19人	7 430	16.4	6 052	15.1	22.8
20～29人	3 862	8.5	2 392	6.0	61.5
30～49人	4 561	10.1	3 000	7.5	52.0
50～99人	3 432	7.6	x	x	x
100人以上	321	0.7	x	x	x

4. 年間商品販売額

- 年間商品販売額は、2324億4997万円 で元年に比べ521億1161万円(28.9%)の増加となった。
- 年間商品販売額を業種別にみると、中華料理店・その他の東洋料理店が418億9320万円(構成比18.0%)と最も多く、次いで一般食堂が411億4574万円(同17.7%)、日本料理店が350億6755万円(同15.1%)、西洋料理店が338億1383万円(同14.5%)の順となっている。

また、業種別に元年と比べると、日本料理店が63.9%(136億7021万円)の増と最も高い伸びを示し、次いでその他の一般飲食店が43.5%(45億1009万円)の増、中華料理店・その他の東洋料理店が41.2%(122億1771万円)の増、すし店が25.1%(65億4037万円)の増等7業種で増加となった。

一方、減少したのは、喫茶店の4.1%(4億9042万円)の減のみで、喫茶店については元年に引き続き減少となった。(表一六)

- 従業者規模別にみると、5～9人規模が563億5335万円(構成比24.2%)と最も多く、

次いで3～4人規模が454億2010万円(同19.5%)、10～19人規模が424億3130万円(同18.3%)、1～2人規模が334億6144万円(同14.4%)の順となっている。

また、従業者規模別に元年と比べると、すべての規模で増加しており、なかでも、20～29人規模が74.1%(90億8543万円)の増と大幅な増加となった。(表一七)

5. 地域別の状況

- 商店数を地域別にみると、県南地域が2,396店(構成比26.7%)と最も多く、次いで県北地域が1,952店(同21.8%)、県央地域が1,928店(同21.5%)、県西地域が1,731店(同19.3%)、鹿行地域が956店(10.7%)の順となっている。

また、地域別に元年と比べると、鹿行・県西地域で増加し、県北・県央・県南地域で減少した。

- 従業者数を地域別にみると、県南地域が15,086人(構成比33.3%)と最も多く、次いで県央地域が9,456人(同20.9%)、県北地域が8,998人(同19.9%)、県西地域が7,598人(同

16.8%), 鹿行地域が4,171人(同9.2%)の順となっている。

また、地域別に元年と比べると、すべての地域で増加しており、県央地域を除くと2桁の伸びを示している。

(3) 年間商品販売額を地域別にみると、県南地域が748億4765万円(構成比32.2%)と最も多

く、次いで県央地域が512億809万円(同22.0%), 県北地域が446億815万円(同19.2%), 県西地域が406億5747万円(同17.5%), 鹿行地域が211億2861万円(同9.1%)の順となっている。

また、地域別に元年と比べると、すべての地域で増加している。

(統計課・商工農林グループ)

表一六 産業分類別年間商品販売額

産業分類	平成4年		平成元年		対前回増減率
	実数	構成比	実数	構成比	
合計	23 244 997	100.0	18 033 836	100.0	28.9
591 食堂, レストラン	15 192 032	65.4	11 423 983	63.3	33.0
5911 一般食堂	4 114 574	17.7	3 466 316	19.2	18.7
5912 日本料理店	3 506 755	15.1	2 139 734	11.9	63.9
5913 西洋料理店	3 381 383	14.5	2 850 384	15.8	18.6
5914 中華料理店, その他の東洋料理店	4 189 320	18.0	2 967 549	16.5	41.2
59141 中華そば店	1 812 645	7.8			
59142 中華料理店	1 347 618	5.8			
59143 焼肉店	983 609	4.2			
59144 東洋料理店	45 448	0.2			
592 そば・うどん店	2 153 919	9.3	1 766 811	9.8	21.9
593 すし店	3 255 588	14.0	2 601 551	14.4	25.1
594 喫茶店	1 154 841	5.0	1 203 883	6.7	△ 4.1
599 その他の一般飲食店	1 488 617	6.4	1 037 608	5.8	43.5
59991 ハンバーガー店	673 265	2.9			
59992 お好み焼店	170 782	0.7			
59999 その他の一般飲食店	644 570	2.8			

表一七 従業者規模別年間商品販売額

従業者規模	平成4年		平成元年		対前回増減率
	実数	構成比	実数	構成比	
合計	23 244 997	100.0	18 033 836	100.0	28.9
1 ~ 2人	3 346 144	14.4	2 951 034	16.4	13.4
3 ~ 4人	4 542 010	19.5	3 985 982	22.1	13.9
5 ~ 9人	5 635 335	24.2	4 614 090	25.6	22.1
10 ~ 19人	4 243 130	18.3	3 132 145	17.4	35.5
20 ~ 29人	2 135 308	9.2	1 226 765	6.8	74.1
30 ~ 49人	2 002 581	8.6	1 279 620	7.1	56.5
50 ~ 99人	1 195 330	5.1	x	x	x
100人以上	145 159	0.6	x	x	x